

富山市立室牧公民館

◆事業の目的

昨年の体験事業が父兄から好評を得て、じゃがいもと餅米づくりの体験をしました。大震災を機に「食」の大切さを痛感し、親子、祖父母との絆を深めて自然の恩恵と大地の恵みに感謝する気持ちを再認識することができました。

◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
4月30日(土)	ジャガイモ植え体験	坂尾 チビッコ農園	30名
5月22日(日)	田植え体験	坂尾 チビッコ農園	24名
7月2日(土)	ジャガイモ収穫体験	坂尾 チビッコ農園	26名
9月25日(日)	稲刈りとはさ掛け体験	坂尾 チビッコ農園	23名
12月18日(日)	親子で餅つき体験 (子供収穫祭)	むろの里ふれあい館	55名

◆事業の様子

☆ジャガイモ植え体験

4種類のいもを植え、一つのいもから沢山のいもが出来ることが不思議そうでした。

☆田植え体験

小雨の中、昨年につづき慣れた手つきで植えました。うるち米に、餅米にと、話もありましたが、子供たちの収穫祭が楽しみとの事で餅米にしました。指導者、ボランティアさんの協力もあり、4時間位で終了しました。

☆ジャガイモ収穫体験

春、一つ植えたジャガイモが鈴なりに成っていてびっくりしました。

凸凹や変形した物がありましたが、全員大満足でした。「ジャガパーティ」を開き、焼く、煮る。揚げると楽しい時間を過ごしました。

残りは全部お土産として持ち帰りました。

☆稲刈りとはさ掛け体験

暑い日でしたが、手際良く、分担も子供たちで決め、4時間ほどで作業終了しました。束の縛り方が上手にできず、はさ掛けの時にバラバラと落ちて困っていました。

☆親子で餅つき体験

苦勞して栽培した「新大正餅」で餅つき体験をしました。父親の参加が良く、親子で重い杵を持ち上げていました。小豆餅、きな粉餅、胡麻餅と腹一杯食べ、家庭へのお土産も出来て本当に楽しい1日でした。

◆事業の成果と課題

- ・子供たちとの日程を合わせる事が大変でした。
- ・父母の参加率が低かったようですが、高齢者(おじいちゃん・おばあちゃん)の参加が増えたようでした。高齢者から、昔の体験話等を聞いて、機械化の現在に対比し、家族、社会への大切、親切、協力の心を強く感じました。
- ・今年、農園で収穫した餅米で、11月の地区イベントの来場者へつきたての餅をサービスしました。

